



霧が丘

令和6年6月28日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 根岸 淳

霧が丘学園 15周年

中学部副校長 吉田 岳雄



体育祭 大玉送りの様子

今年も梅雨入りをし、蒸し暑く不安定な天候が続きますが、子どもたちは前向きに学習活動に取り組んでいきます。

5月25日(土)さわかな天候のもと、中学部では15周年記念体育祭が行われました。「Only One 仲間との最高の思い出」のスローガンのもと、生徒たちが活躍し、白熱した体育祭となりました。今回はオープニングセレモニーとして、ソーラン節のパフォーマンスを行いました。生徒たちがそれぞれの競技に一生懸命取り組む姿や仲間を応援する姿が印象的でした。生徒の笑顔があふれる1日でした。地域・保護者の方と一緒に種目「大玉送り」にはたくさんの方々に参加していただき、霧が丘のまちの方々と一緒にすばらしい体育祭をつくることができました。ご協力、ご声援、ありがとうございました。



縦割りグループでのレク

6月11日(火)には、第1回のきりたまタイムが行われました。最初に中学部の校庭に1~9年生までが集まり、「きりたま」のねらいの説明やスローガンの発表がありました。その後、自己紹介をしたり9年生が計画したレクをみんなで楽しんだりしました。子どもたちにとってはいつもの学級集団を離れ、異なる年齢の仲間に接することは適度な緊張感があります。9年にまたがる異学年でのふれ合いができ、いつもとは違う関係性のなかで、相手意識をもってかわる機会をもつことができる義務教育学校らしさを大切に、今後も意義ある「きりたま」の活動を展開していきます。

さて、霧が丘学園の15周年を記念して、PTAに横断幕を作成していただきました。こちらは、小学部の正門側と校庭側、中学部の正門側に掲示されます。霧が丘学園のスローガン「すすんで挑み 自分をみかく」を大切にして活動できるようにという願いで、これまでの霧が丘学園のキャラクター「きりりん」と15周年を記念し新たな仲間となった「もみずん」とともにデザインされています。保護者や地域の皆様の目に触れていただくことも多いことと思います。体育祭でもきりたまの活動でも子どもたちの「やってみよう」という気持ちの表れ、まさにスローガンにもある「すすんで挑み」の瞬間がたくさん見られました。その一つひとつが自分を成長させること、「自分をみかく」につながっていきます。



15周年記念の横断幕

今月も、保護者、地域の皆様に支えられながら教育活動を充実させることができました。引き続き、皆様のお力添えのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。これから暑い日が続きます。熱中症対策をとりながら安全な学校生活を送れるよう支援してまいります。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】
各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>

QRコード

